

Skutt Kilns Fire Box 8

型番	ファイアボックス8
定格	100V 15A
サイズ	本体33x33x23cm
内寸	20x20x11cm
温度調節	Hi-Lo 無段階調節
付属品	デジタル温度計 棚板15x15cm スタンド(台)



高温になりますので、
保護のめがねや手袋をご使用ください。
金属のものを窯に入れないでください。
窯の内部に出し入れの際は
電源を切ってください。
窯の周囲に可燃物を置かないでください。

- ・窯を置く位置にスタンドを設置してください。窯の周囲に20cm以上の余裕があることを確かめてください。
- ・窯をスタンドの上に置きます。初めてご使用になるときは、窯内部の粉を掃除機で吸ってください。
- ・窯の底に支柱をおき、棚板を載せます。
- ・棚板には、キルンウオッシュ(離型剤)を塗ります。キルンウオッシュは水で溶き、ハケで塗ります。
- ・離型剤が十分に乾いてから、ガラスを載せます。離型剤は、棚板にガラスが付かないようにするものです。
- ・窯にある穴の位置に温度計のセンサーを挿す入り口を作ります。付属部品をネジで止めてください。
- ・温度計には9Vの電池を使用します。ストーブなどの熱源に温度計をかざし作動するか確認してください。
- ・初めに試し焼きが必要です。華氏1650度 = 摂氏900度まで窯を加熱し15分ほどその温度を保持ののちスイッチを切ります。
- ・この試し焼きを行うことで、断熱部分の接合がしっかりとります。
- ・焼成後、窯の底部にヘアライン状の細い亀裂が入ることがありますがこれが通常ですので気にしないでください。
- ・過熱作業後の窯は室温まで下がってから開けてください。
- ・温度コントローラーのHiとLoの間は無段階です。どの位置でもOKですが、Loの位置で1時間に70 ほど上昇します。
- ・温度を下げるにはスイッチをOFFにしますが、急いで下げるときは、蓋のスキマを少しだけ開けます。
- ・温度を縦軸、時間を横軸にしたグラフをご自分で作り、記録しながら作業をすることをおすすめします。
- ・使用上の不明点・ご質問などは、当社掲示板をご利用ください。 <http://6539.teacup.com/glasseye/bbs>